

株式会社ピエトロの環境配慮への取り組み  
 「2025年までに自社商品の容器・包材を100%環境配慮型製品へ」  
 ピエトロのSDGs～美しい森と水と土を守るために～

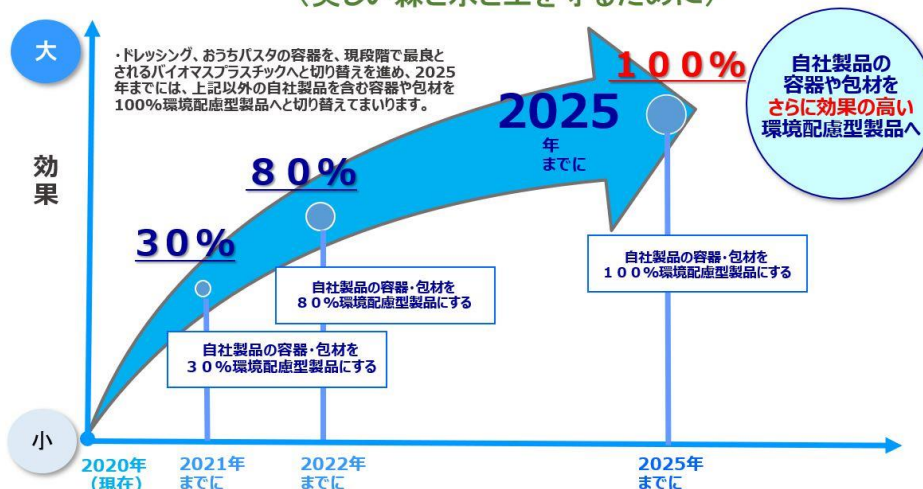
株式会社ピエトロ(本社:福岡市中央区、代表取締役社長:高橋泰行)は、環境課題の一つであるプラスチック利用に起因するCO2排出量の増加など、環境汚染問題にフォーカスし、自社商品の容器・包材を環境配慮型製品への切り替えを進めてまいります。

まず、「ドレッシング」や「おうちパスタ」で使用するボトル容器を、現段階で最良とされる「バイオマスプラスチック」へと切り替えを進めます。2021年未までに環境配慮型容器・包材の使用量を30%、2022年未までに80%、2025年までに100%を目標として、凸版印刷株式会社をプロジェクト共同パートナーに、環境配慮型製品へと切り替えてまいります。

また中長期的には、さらに効果の高い環境配慮型製品の脱プラスチック化へ取り組んでまいります。

<2025年までの環境配慮製品の切り替えビジョン>

2025年までに自社製品の容器・包材を100%環境配慮型製品へ  
 (美しい森と水と土を守るために)



ピエトロは、社会の一員として社会・環境活動に積極的に取り組んでいます。持続可能な社会や企業の継続的な成長を実現するための『ピエトロらしいSDGs』のキーワードとして、経営基本方針にもある「おいしさ」と「健康」を中心に据えて、「食育」・「環境」・「地域・社会への貢献」・「働きやすい職場・幸せ家族・心身の健康」の4つの行動指針を掲げておりますが、今回は、「環境～美しい森と水と土を守るために～」への取り組みになります。

※ピエトロのホームページ「社会・環境への取り組み」をご参照下さい(<https://www.pietro.co.jp/company/csr/>)

これからも、「食の大切さ」を伝えるための食育活動や、資源リサイクルなどの環境に配慮した企業活動を通して、豊かな社会の実現に貢献して参ります。

【本件に関するお問合せ】 株式会社ピエトロ SDGs推進室(福岡)・宣伝広報室(福岡・東京)  
 (福岡)TEL:092-716-0300 (東京)TEL:03-5293-1150  
 【ホームページはコチラ】 <https://www.pietro.co.jp/>

添付資料:

<容器・包材の切り替え達成までのロードマップ計画 ※イメージ>



<ピエトロが考えるSDGs>

|   |   |
|---|---|
| <p><b>食育</b></p> <p><b>A</b> 子どもたちの明るい未来のために</p> <p>1980年のレストラン創業時から、お店で作って出していたドレッシングが“野菜嫌いかなおる魔法のドレッシング”と呼ばれるようになったピエトロは、食育活動に力を入れています。</p> <p>1 異団をなくそう<br/>12 つくる責任 つかう責任</p>                           | <p><b>環境</b></p> <p><b>B</b> 美しい森と水と土を守るために</p> <p>製造工場やレストラン店舗の資源ごみ削減への努力を続け、環境に配慮した生産・営業活動を行っています。また、レストランのメニューブックや社員の名刺に、環境に優しい素材LIMEXを採用しています。</p> <p>6 安全な水とトイレを世界中に<br/>12 つくる責任 つかう責任<br/>15 陸の豊かさを保ちまわす</p> |
| <p><b>地域・社会への貢献</b></p> <p><b>C</b> 地元九州への恩返し</p> <p>福岡生まれで、現在も本社を福岡市に置くピエトロは、地域の皆様に支えられている企業です。地域活動団体への加入、地元スポーツチームへの協賛等の活動で感謝を形にしています。</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを<br/>15 陸の豊かさを保ちまわす<br/>16 平和と公正をすべての人に</p> | <p><b>働きやすい職場・幸せ家族・心身の健康</b></p> <p><b>D</b> 社員の幸せな未来にむけて</p> <p>“仕事も遊びも一生懸命”という創業者の言葉に基づき、社員間のコミュニケーションを図る部活動への支援をはじめ、楽しく仕事に取り組めるオフィス環境の整備を進めています。</p> <p>5 ジェンダー平等を推進しよう<br/>8 働きがいも経済成長も<br/>10 人や国の不平等をなくそう</p> |

※ピエトロのホームページ「社会・環境への取り組み」をご参照下さい(<https://www.pietro.co.jp/company/csr/>)